

平成30年度 学校経営計画書

1 教育目標

知性を磨き、徳性を涵養し、心身ともにたくましい人間の育成に努める。

石川県立野々市明倫高等学校

校長 中村 義治

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ア 生徒は素直で真面目であり、基本的な生活習慣を概ね身に付けている。
- イ 学習に対して興味・関心を持つ生徒が増えつつあり、進路実現に向けて取り組む姿勢も見られる。
- ウ 自分に自信を持ちチャレンジ精神につながるような、意欲的な活動経験を積ませる必要がある。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ア 進学校として生徒の基礎学力の定着を図り、進路希望を実現させる。
- イ 節度ある生活習慣を基盤にして、主体的に高校生活を送れるようにする。
- ウ 学習活動・部活動・生徒会活動・ボランティア活動などを通して、調和のとれた人間性を涵養する。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ア 教職員の資質と指導力の向上を図るために校内研修体制を整備し機能させるとともに、多忙化の改善に取り組む。
- イ 3年間を見通した学習指導計画・進路指導計画を作成し、検証・評価・修正を繰り返しながら指導の徹底を図る。
- ウ 喜びや感動を共有できる教育活動を展開し、地域社会から信頼される学校づくりに努める。

3 今年度の重点目標

- (1) 書くことを基本に自らの考えを整理し、深く思考することで論理的思考力及び批判的思考力を育成し、課題発見・解決能力を身につけ生きる力を育成する。その際、ICT機器はもとよりディスカッションや反転学習などアクティブ・ラーニングの手法を活用する。
- (2) 個別面談や学習活動を通したきめ細かな指導により生徒一人ひとりの可能性を引き出し、早期に高い進路目標を持たせ、進路実現に向けての意欲と主体性を育む。
- (3) 部活動や生徒会活動の活性化とともに地域行事への積極的参加に努め、チャレンジ精神の涵養を図り、明るく活力ある学校づくりを推進する。
- (4) 節度ある生活習慣の確立に努め、自ら挨拶し、読書に親しみ、ボランティア活動等にも積極的に参加する心豊かな人材の育成を図る。
- (5) 教職員の資質や指導力の向上を図るとともに、多忙化の改善に取り組む。